

医療情報標準化推進協議会
平成 17 年度第 1 回理事会、総会議事録

日 時 2005 年 7 月 5 日(火) 10:00-11:10
場 所 東京八重洲ホール 301 会議室
出席者 理事;向井、遠藤、武隈、佐々木(MEDIS)、大江、木村、豊田、稲岡(JAMI)、
篠田、香川、西村、佐々木(JAHIS)、石垣、村田、安藤(JRS)、
遠山、梅田、奥田、橋田(JSRT)、西原、田中、吉村(JIRA)
監事;赤松(JIRA)、飯山(JSRT)
正会員;蛭名(HL7)、喜多、畠沢(JPACS)
個人会員;矢野
オブザーバ;飯田(JAHIS)
事務局;岡峯(MEDIS)

議題

1. 出席理事および議決権行使理事の確認(資料 1)
2. 前回理事会(2004.7.7)の議事録確認(資料 2)
3. 理事、監事の交代について(資料 3)
4. 正会員の退会について(資料 4)
5. 会長の交代について
6. 会則の変更について(資料 5)
7. 標準化指針の提案申請について
8. 平成 16 年度事業報告について(資料 6、資料 10)
9. 平成 16 年度収支決算報告書(案)について(資料 7-1)、会計監査報告(資料 7-2)
10. 平成 17 年度事業計画(案)について(資料 8)
11. 平成 17 年度収支予算(案)について(資料 9)
12. 第 3 回シンポジウムの開催について
13. 各幹事会員からの標準化近況報告

【配布資料】

- 資料 1 幹事会員及び理事・監事名簿
- 資料 2 平成 16 年度第一回理事会議事録
- 資料 3 理事・監事の異動、正会員担当変更
- 資料 4 正会員の退会届
- 資料 5 会則の変更(案)
- 資料 6 平成 16 年度事業報告
- 資料 7-1 平成 16 年度収支決算報告書(案)

- 資料 7-2 会計監査結果報告書
- 資料 8 平成 17 年度事業計画(案)
- 資料 9 平成 17 年度収支予算(案)
- 資料 10 第 2 回シンポジウム 配布資料
- 参考資料 1 医療情報標準化推進協議会会則
- 参考資料 2 「医療情報標準化指針」提案申請に関するルール
- 参考資料 3 第 2 回シンポジウム掲載記事

議事内容

1. 出席理事の確認。

出席理事数の確認がされ、定足数を満たし、理事会の成立している旨が確認された。引き続き、会則に基づき、議決権を有する理事の確認が行われた。

2. 前回議事録の確認

資料のとおり承認された。

3. 役員の異動

役員の異動について原案のとおり承認された。

4. 正会員の退会について

日本産業衛生学会・産業保健情報システム研究会より退会届が提出され、承認された。

5. 会則の変更について

監事について、「監事は幹事会員が推薦し、理事会が指名する。」こととし、会則を変更することで承認された。

6. 提案申請について

(財)医療情報システム開発センター 武隈理事より、標準臨床検査マスターについて提案することを検討中であることが説明された。

保健医療福祉情報システム工業会の処方と放射線のデータ交換規約をについて提案できないかという発言があり、篠田副会長から、まだ出せる段階にないと説明があったが、早い段階で出せないか検討してほしい旨の追加意見が出された。

JJ1017 については作業中であり、すでに採択されている DICOM はバージョンアップされているが、バージョンアップごとの提案は必要としないことになっている。

日本医療情報学会 木村理事から、MERIT-9 規格を提案申請する準備に入る旨

の説明があった。

7. 平成 16 年度事業報告について

大江会長より資料のとおり事業報告があった。

8. 平成 16 年度収支決算報告・会計監査報告について

事務局より、資料に基づいての説明と、飯山監事からの監査報告があり、原案のとおり承認された。

9. 会長の交代について

大江会長より任期満了に伴い会長辞任の表明があり、承認された。新会長の選出方法についての討議があり、以下の意見が出された。

- ・ 幹事会員からの持ち回りとし、その順番を決めたらどうか。
- ・ 投票を行ってはどうか。
- ・ 設立後まだ4年であり、さらに活動の活性化を図るため、また国際的な活動の面からも、団体からの選出ではなく、適任者個人を選ぶ方がよいのではないか。

議論の結果、自薦および他薦によって候補者を推薦する意見が出され、石垣副会長と木村理事が候補者として推薦された。石垣副会長が辞退されたため、木村理事の会長就任について諮った。MERIT-9 の提案が事前に(木村理事より)計られており、会長になった場合、申請者としての立場を取れるかという懸念が表明されたが、申請・説明などは別の方で行っていただくことで了承された。議決権のある理事による挙手による投票を行った結果、6 団体全会一致で、木村理事が新会長に選出された。木村理事が新会長への就任を受諾された。

10. 平成 17 年度事業計画について

大江会長より事業計画について説明があり、以下のような提案や意見が出され、承認された。

- ・ HELICS 協議会は規格を作るのではなく、標準規格を審議し推奨していくところであると捉えていたが、規格作りも行うというように方針が変わったのかという質問があったが、方針は変わったのではなく、提案を促すための協議であるという説明があった。では、その促進の方向の協議はどこですのかという質問に対し、理事会で(メール等の)議論をして何を促進するかの協議をした上で方針を決めることとなった。
- ・ IHE-J の活動との連携について、IHE-J は年に数回ワークショップを開催しているので、HELICS 協議会が発表してはどうかと安藤理事より提案があり、進めることとなった。
- ・ HELICS 協議会のパンフレットはリニューアルする予定である。

11. 平成 17 年度収支予算について

大江会長より説明があった。正会員が 1 団体退会したことにより収入が減るが、シンポジウムや管理費を節約などにより、予算内に納める努力をすることとした。

ドメイン名として **helics.jp** と **helics.org** を確保しているが、現在使用しているのは **helics.org** だけであるが、引き続き 2 つのドメイン名を確保するために経費を支払うことで承認された。

12. 第 3 回シンポジウムの開催について

木村理事より、11 月 23 日(水)午後、横浜で医療情報学連合大会にあわせて開催の予定。内容は、相互運用性普及の観点から、医療施設間の電子患者紹介状について行いたいと説明があった。

以上の議事を終え、大江会長からこれまでの会員団体の会運営への協力に対する謝意の表明と新会長のもとでの引き続きの協力をお願いしたい旨の発言があり、閉会した。